

問 藤井達吉現代美術館 ☎48-6602

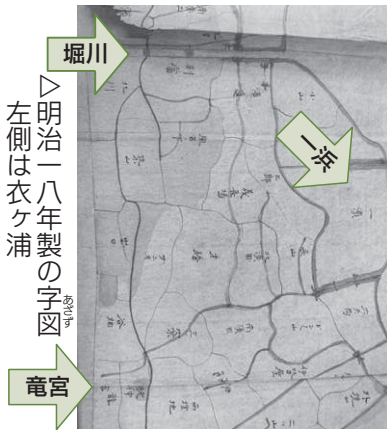
イベント名	とき	対象	定員	参加費	申し込み
鳴る×祈る ー土笛をつくろうー	1月14日(日) 10時30分～12時、13時30分～15時	小学生以上	各15人	200円	12月5日(火)～ 12日(火)
お面×かぶる ー段ボールでお面を作ろうー	1月21日(日) 10時30分～12時、13時30分～15時	3～6歳と その保護者	各5組	子ども1人 100円	12月5日(火)～ 12日(火)
刷る×みつける スタンプした偶然の形から イメージしよう	2月18日(日) 10時30分～12時、13時30分～15時	小学生以上	各15人	100円	1月5日(金)～ 11日(休)
カミ×あらわる フシギな世界 頭神の夢展 関連ワークショップ	2月25日(日) 10時30分～12時、13時30分～15時	3歳以上 (幼児は保護者 同伴)	各15人	100円	12月5日(火)～
美術館探検① ーるるる展で遊ぼうー	3月10日(日) 10時30分～11時30分、 13時30分～14時30分	3～6歳と その保護者	各6組	子ども1人 100円	2月6日(火)～ 14日(休)
美術館探検② ーるるる展で遊ぼうー	3月17日(日) 10時30分～11時30分、 13時30分～14時30分	小学生と その保護者	各6組	子ども1人 100円	2月6日(火)～ 14日(休)

所 藤井達吉現代美術館

申 ①イベント名②参加日時③氏名（ふりがな）④年齢⑤参加人数⑥電話番号⑦保護者名⑧住所を
電話又はメール（☒museum@city.hekinan.lg.jp）で藤井達吉現代美術館

他 ・抽せん結果はメール又は電話で当せん者のみ連絡します。
・申し込みは、本人又は保護者のみできます。

全共通



▽明治一八年製の字図
左側は衣ヶ浦

電宮

ところが、寛永元年（一六二四）の洪水で矢作川の泥水が棚尾・大浜を通り抜けて衣ヶ浦まで達し、塩田が埋没してしまいます。そこで、大

浜村と棚尾村の製塩は、文禄年間（一五九二～一五九六）に大浜の童宮から一浜まで水路を造って海水を引き入れ、製塩業を始めたのが起こります。

大浜村と棚尾村の製塩は、文禄年間（一五九二～一五九六）に大浜の童宮から一浜まで水路を造って海水を引き入れ、製塩業を始めたのが起こります。ところが、寛永元年（一六二四）の洪水で矢作川の泥水が棚尾・大浜を通り抜けて衣ヶ浦まで達し、塩田が埋没してしまいます。そこで、大

No.106 水辺の記憶（5） ～大浜塩の産地～

碧南の歴史へのいざない

問 文化財課内市史資料調査室

☎41-4566



▽棚尾村の塩田（明治時代）

浜村名主の石川八郎右衛門は領主の許可を得、三島久五郎と協力して堀川を改修し、四年後に塩田を整備しました。寛文元年（一六六一）には大浜村と棚尾村の入会

で製塩し、両村から鏝一四七貫文を上納した記録があります（税のようなもの）。天明八年（一七八八）には「大浜塩」の通称があり、明治六年（一八七三）には一八町二反五畝余り（一八ヘクタール以上）の塩田が広がっていました。

大浜塩の製塩は農家の副業でした。矢作川の舟運を使って足助や信州に運ばれましたが、苦汁が多く、低い評価に甘んじていました。足助の間屋で上等な塩とブレンドされたよう

です。明治政府は製塩業についても近代化を図り、小規模・兼業者の多い地域から順に塩田を整理しました。碧海郡の特産物産地として知られた大浜・棚尾の塩田も明治四三年（一九一〇）九月いっばいで廃止となりました。

今は塩浜、汐田、浜田の町名に名残をとどめています。